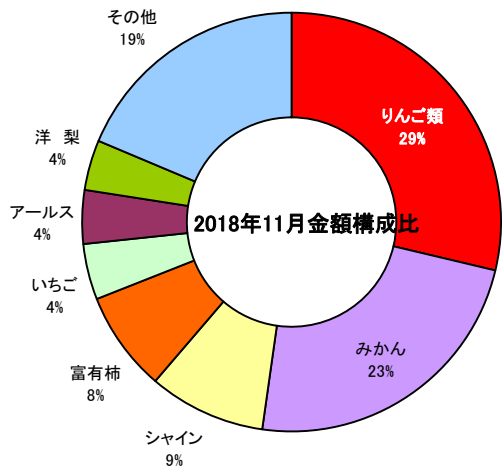


11月概況

主な入荷品目はりんご、みかん、柿を中心に洋梨、シャインなどぶどう類、またいちごも入荷が始まる。りんご、洋梨などの東日本産地については、台風被害の影響が懸念されており、当初予想数量より減少したり下級品の増加が懸念される。



<記号の見方>

数量：◎多い ○やや多い =前年並 △やや少ない ▲少ない
 単価：◎強い ○強保合 =保合 △弱保合 ▲弱い
 (単位)数量:トン 単価:千円/単価 税込

品目	前年	数量	上	中	下	月
合計(国産)	前年	数量	1,949	2,127	2,249	6,325
		単価	327	340	347	338
	本年	数量	○	○	○	○
		単価	=	=	=	=

品目	前年	数量	上	中	下	月	11月概況
りんご類	前年	数量	637	713	922	2,272	青森、長野、岩手、福島など各地より入荷。当月の品種は「ふじ」「ジョナ」「王林」など。数量単価ともに前年並みを見込むが、台風の影響により状況が変化する可能性がある。
		単価	274	319	312	304	
みかん	前年	数量	598	848	840	2,286	和歌山、熊本、福岡など各地より入荷。極早生から早生種潤沢に入荷。数量は前年並みからやや多く、価格は前年並みでの推移を見込む。
		単価	245	250	246	247	
シャイン	前年	数量	43	33	18	93	長野、岡山など各地より入荷。各地とも増産もあり数量は前年より多い。中旬までは路地中心で、以降冷蔵物の入荷となる。
		単価	2,223	2,390	2,489	2,332	
富有柿	前年	数量	244	231	252	727	和歌山、福岡、奈良などから入荷。生育がやや遅れていることもあり、当月の入荷は前年より多い見込み。台風の影響で下級品の発生が心配される。
		単価	260	268	241	256	
いちご	前年	数量	2	7	32	42	香川、長崎、佐賀など各地より入荷。九州、四国産地は各産地ともに生育は順調に推移。前年より数量は多い見込み。入荷産地も日を追うに連れ出揃う。
		単価	3,985	2,863	2,323	2,493	
アールズ	前年	数量	31	25	29	85	静岡、熊本中心に入荷。静岡は生育期の天候は良く順調であったため上位等級が多くなる見込み。熊本も前年よりやや多い入荷を見込む。
		単価	1,083	1,175	1,269	1,174	
洋梨	前年	数量	83	77	83	243	山形ラフランス中心に、青森ズレクラク、新潟ルレクチェなどが入荷。数量は少なかつた前年より多い見込みであるが、台風被害次第で当初予測を下回る可能性がある。
		単価	357	361	431	384	
平核無柿	前年	数量	181	95	40	317	和歌山、新潟などから入荷。新潟は上旬からの入荷を予定。数量は少なかつた前年より多い見込みではあるが台風の影響が心配される。
		単価	261	338	326	293	
アンボ柿	前年	数量	8	8	9	26	山梨、和歌山、新潟などから入荷。数量、単価ともに前年並みを見込む。
		単価	1,999	1,759	1,689	1,813	
次郎柿	前年	数量	122	90	23	235	愛知から入荷。数量は前年より少ない。上旬がピークとなり、月内いっぱい販売の見込み。
		単価	198	191	196	195	

青バナナ	前年	数量	156	244	192	592	数量、単価と共に回復傾向。
		単価	170	162	157	162	
パイナップル	前年	数量	71	57	64	192	数量、単価共に回復傾向。
		単価	172	169	165	169	
グレープ	前年	数量	22	42	51	115	メキシコ産中心の販売。入荷量はやや少なく、単価は前年並み。
		単価	123	115	162	137	
オレンジ	前年	数量	37	41	34	111	オーストラリア産パレンシア中心の販売。入荷量、単価共に前年並み。
		単価	203	204	216	207	